

日本ブロンテ協会関西支部
2020年大会プログラム

場所：大阪工業大学 大宮キャンパス 7号館6F 761教室
(〒535-8585 大阪市旭区大宮5-16-1 JR大阪駅前バス乗り場9番より、大阪シティバス
34系統「守口車庫前」行に乗車 「中宮」バス停 下車すぐ)

日時：2020年3月14日(土)13:30~19:30

司会：古野 百合(鈴鹿工業高等専門学校講師)

開会挨拶：(13:30~13:40)

開会の辞：服部 慶子(日本ブロンテ協会関西支部支部長・大阪大谷大学教授)

会長挨拶：橋本 清一(日本ブロンテ協会会長・青山学院大学名誉教授)

会場校挨拶

研究発表：(13:40~14:40)

「社会と自我の間で揺れる女性たち —— *Ruth*を中心に」

山本 菜々美(大東文化大学大学院博士前期課程)

「ヒースクリフは本当に悪魔なのか? —— ヒースクリフの人間性の分析」

李 庚(神戸大学大学院博士前期課程)

シンポジウム：(14:50~16:30)

テーマ「生誕200年を機に展開するアン・ブロンテ論」

「アン・ブロンテと植物」

菟原 美和(近畿大学准教授)

「アン・ブロンテの詩と音楽」

後中 陽子(神戸親和女子大学非常勤講師)

「アン・ブロンテの描く男たち —— 『アグネス・グレイ』を中心に」

瀧川 宏樹(大阪工業大学特任講師)

談話会：(16:40~17:10)

総会：(17:10~17:20)

閉会の辞：内田 能嗣(日本ブロンテ協会顧問・帝塚山学院大学名誉教授)

懇親会：(17:30~19:30)

場所：大阪工業大学 大宮キャンパス6号館3F「中央食堂」

会費：5,000円

日本ブロンテ協会関西支部事務局

〒530-0055 大阪市北区野崎町1-25 新大和ビル3F 大阪教育図書株式会社内

TEL: 06-6361-5936(代) bronte.kansai@gmail.com

研究発表要旨

1. 社会と自我の間で揺れる女性たち —— *Ruth*を中心に

山本 菜々美(大東文化大学大学院博士前期課程)

Elizabeth Gaskell(1810-65)は宗教や社会問題に焦点を当てた社会小説として*Ruth*を世間に公表した。繊細な私生児問題を扱った事で、これまでギaskellの善良な小説を評価してきた世間は、*Ruth*で描かれたテーマへの不安を明らかにした。Charlotte Brontë(1816-55)は、彼女との書簡の中でギaskellは「真の自己」が見えなくなっていると指摘している。ギaskellはブロンテとの比較の中で自身を次のように述べている。

... my books are so far better than I am that I often feel ashamed of having written them and as if I were a hypocrite. (*Letters* 228)

このようにギaskellは善良すぎる作品を描くことで自己疑心に陥っている。自分が「家庭の天使」を体現する作家としての評価を受けたことが、ヴィクトリア朝社会が求める女性像に彼女を執着させる要因となったかも知れない。

本発表では、*Ruth*を中心に、ジェンダー規範に抑圧された自我をひもとき、作品が反映しているヴィクトリア時代の女性達の声にならない声や感情を検証すると共に、当時のジェンダー規範に対する異議を唱える作品 *Jane Eyre*との比較を試み、両作家の作品に見られる自己表現の相違点を考察する。

2. ヒースクリフは本当に悪魔なのか？ —— ヒースクリフの人間性の分析

李 庚(神戸大学大学院博士前期課程)

エミリー・ブロンテ(Emily Jane Brontë, 1818-48)の名作『嵐が丘』(*Wuthering Heights*, 1847)に関しては、ヒースクリフの残酷な復讐劇は常に話題となる。ヒースクリフは、多くの批評家によって常に復讐の悪魔と見なされている。読者は『嵐が丘』の異なる翻訳バージョンで、このようなヒースクリフ観を度々目にする。たとえば、岩波書店のバージョンには次のような紹介がある:「ヒースの茂る荒涼たる自然を背景とした、二つの家族の3代にわたる愛憎の悲劇。浮浪児であった主人公ヒースクリフの悪魔的な性格造形が圧倒的な迫力を持つ」。W. A.クレイク(W. A. Craik, 1934-)もヒースクリフを「地獄、悪魔、ゴブリン、サタン、インプ、地獄的、悪魔的」と表現している。本発表では、先行研究なども参考して、特に作品内の自然描写に着目し、その背後に看取されるヒースクリフの人間性を分析し、併せて他の小説悪魔な人物との比較なども行ったうえで、彼が悪魔的だけの人物ではないという事を論証したい。